

2019年度

公認スキー準指導員検定 理論問題冊子

2019年2月16日(土)

試験時間 90分

解答は全て解答用紙に記入してください。

注意事項

- (1) 試験中は、ビブを必ず着用し、指定された席に着いてください。
- (2) 試験中は、一切の私語を慎み、監督官の指示に従ってください。
- (3) 試験実施時間は90分です。開始後60分は退出できません。
- (4) 試験中、問題の内容に関する質問は一切受け付けません。ただし、次の場合に限り、挙手をして監督官に申し出てください。
  - ① 問題等に印刷不鮮明の箇所があり判断できない場合。
  - ② 問題冊子(6頁)・解答用紙(3枚)に不足がある場合。
- (5) 試験中、不正・不法行為が行われた場合には、直ちに受検を中止させ、会場より退場を命じます。
  - ① テキスト・参考書・ノート・メモ等を所持し、解答に利用した場合又はその疑いのある者。
  - ② 他人の答案をのぞく、互いに解答を見せ合う、紙片をまわす、合図や相談をする、監督官から解答を引き出そうとする等の不正な行為を行った者。
  - ③ 故意に試験実施の妨害をしたり、監督官の指示に従わない者。
  - ④ 下敷きは使用できません。
  - ⑤ 筆記用具、消しゴム等の貸し借りは一切禁止します。
- (6) 試験時間中に発病又は一時休養を希望する者は、監督官に申し出てください。
- (7) 試験中の携帯電話やスマートフォン、その他の電子機器の使用は一切禁止します。電源を切り、荷物に格納してください。
- (8) 解答用紙全てに、受験番号(ビブNo.)、氏名を記入してください。
- (9) 問題冊子はお持ち帰りください。

**問題1** 次の文章は「公認スキー指導者規程」にある指導者の任務や義務等についてまとめたものである。空欄に適切な語句を入れなさい。

1. 任務

指導者は、スキー界の( ① )として( ② )と( ③ )をもって、その( ④ )に努めなければならない。

2. 資格

指導者は、全国共通の資格を有し、公認スキー( ⑤ )規程に定めるところにより、その( ⑥ )となることができる。

3. 活動の範囲

指導者は、本連盟の加盟団体、( ⑦ )及び( ⑧ )等において活動することを原則とする。

4. 義務

- ・指導者の任務を完遂するため、加盟団体が主管するスキー指導者研修会に( ⑨ )年に1回参加し、修了しなければならない。
- ・指導者は、加盟団体の事業には、( ⑩ )に参加しなければならない。

5. 資格の停止, 停止の解除

- ・指導者が、指導者研修会を( ⑪ )年続けて未修了の場合は、指導者の資格を停止する。資格停止中の者は、( ⑫ )を行うことができない。
- ・指導者の資格の停止解除は、研修会修了をもって資格の停止を解除できる。ただし、その場合の資格の有効は、研修会修了の( ⑬ )から始まる。

6. 資格の喪失

- ・本連盟会員登録規程第4条の規定により、会員の資格を( ⑭ )したとき
- ・本連盟の規約に違反し、指導者としての( ⑮ )ような行為があったとき
- ・資格の( ⑯ )を納期までに納入しないとき

**問題2** 次の(1)～(10)は、アルペンスキーの興隆に関連する主要な出来事である。それぞれに関連する人物を語群より選び、記号で答えなさい。

- (1) スキーを用いてグリーンランド横断
- (2) 急峻なアプルス山岳滑降に適応する一本杖の「リリエンフェルト・スキー滑降術」を公表
- (3) 二本杖でのシュテムによる回転技術を中心としたスキー技術を発表
- (4) 映画「スキーの驚異」を完成後、「アールベルグ・バイブル」と称された同名の技術書を出版
- (5) 高田で日本初の本格的なスキー術の講習会を行った
- (6) 立ち上がり抜重とローテーションを回転原動力とするパラレル技術の考案
- (7) 極端な前傾と強いローテーションによるパラレル回転技術を「スキー・フランセ」で発表
- (8) ローテーションを否定し、外向・外傾の技術を主張し、「今日のスキー」を出版
- (9) 「バインシュピール技術」を発表
- (10) オーストリアスキー教師連盟が来日

【語群】

ア. アントン・ゼーロス    イ. エミール・アレ    ウ. ゲオルク・ビルゲリー  
エ. シュテファン・クルツェンハウザー教授    オ. トニイ・ドウチア  
カ. テオドール・エドレル・フォン・レルヒ少佐    キ. ハンネス・シュナイダー  
ク. フリチョフ・ナンセン    ケ. マチアス・ツダルスキー    コ. ルディ・マット

問題3 次の文章は「スポーツ指導者の役割」について説明したものである。空欄にあてはまる語句を

【語群】より選び、記号で答えなさい。

スポーツ文化を豊かに享受する能力とは、プレイヤーが自らスポーツをすることに  
( ① ) と価値を持ち、スポーツの競技規則、( ② ) とフェアプレイに代表される  
( ③ )、エチケットなどの( ④ )に基づき( ⑤ )・継続的にスポーツ  
の( ⑥ )や喜びを味わうことです。

これらの能力を育成するためにスポーツ指導者は、自らがスポーツ文化を理解し、プレイヤー  
とお互いに( ⑦ )し合い、プレイヤーの立場に立ち、( ⑧ )していかなければ  
なりません。

また、これまでの指導は、個々人が持つスポーツの目的を合理的に達成するための方法として  
スポーツ技術・戦術に関する指導が中心となっていました。スポーツの行ない方や取り組み方、  
とりわけスポーツの( ① )と価値を与える( ⑨ )、競技規則だけでなく  
( ② )とフェアプレイに代表される( ③ )、エチケットなどの( ⑩ )  
を指導することがスポーツ文化の豊かな享受力を育成していくためには必要となります。

【語群】

ア. スポーツ観    イ. マナー    ウ. 主体的    エ. 意義    オ. 尊敬  
カ. 楽しさ    キ. 道徳的規範    ク. スポーツマンシップ    ケ. サポート  
コ. スポーツ規範

問題4 指導者は常に受講者に対してわかりやすい表現ができているかどうかを自己判断する必要があります。わかりづらい表現の例として、次のようなものが考えられます。

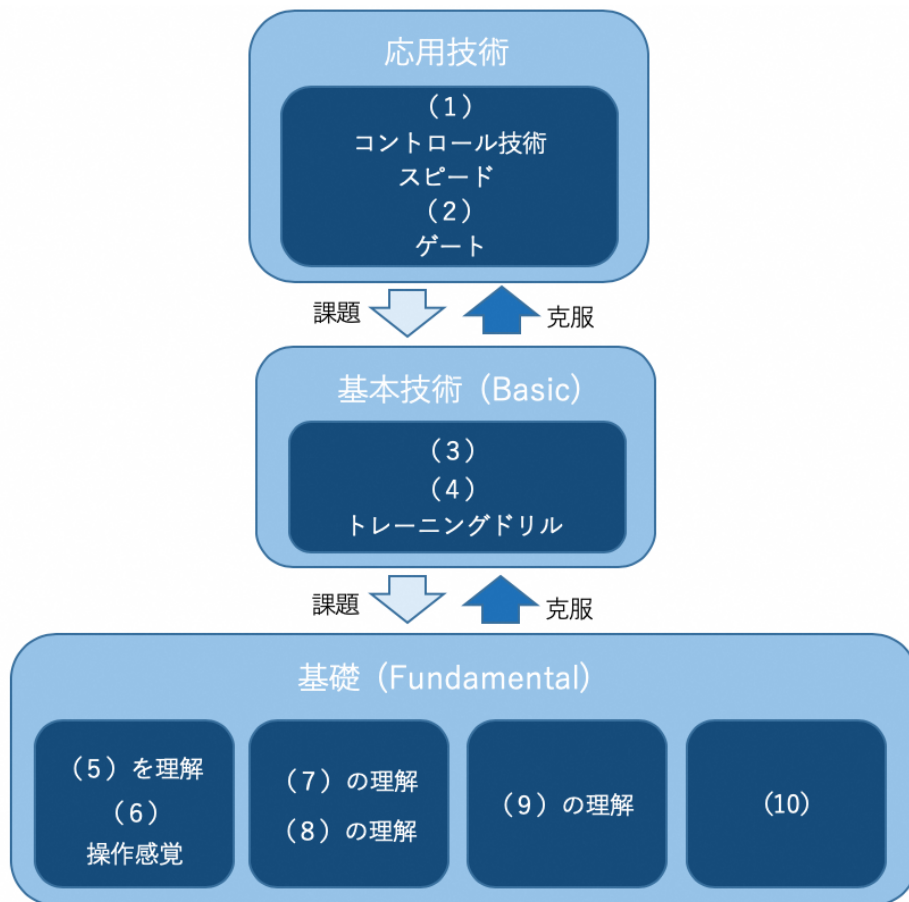
- A. 「物理現象 (結果)」を伝えてしまい、その現象を引き出す原因を教えていない。
- B. 「擬音語」を使ってしまう。
- C. 「専門用語」を説明せずに使ってしまう。
- D. 「運動感覚」のみを伝えてしまう。

次の(1)～(10)の指導ワードはどれに該当するか、A～Dに分類し、記号で答えなさい。

- (1) 「スキーをもっと走らせましょう。」
- (2) 「もう少しカービングを強めましょう。」
- (3) 「板をもっと踏んで！」

- (4) 「ギュー、ボンという感じで滑りましょう。」
- (5) 「X脚になっているので、気をつけましょう。」
- (6) 「滑走のプルークボーゲンから滑走プルークに展開させましょう。」
- (7) 「もっとスキーをたわませましょう。」
- (8) 「スキーがずれているので、もっと切っていきましょう。」
- (9) 「ズルズル、トンの連続でこのコブを滑ってみましょう。」
- (10) 「後傾になっていますよ。」

**問題5** 指導者は受講者に対し、指導技術内容を整理し、使い分けができるように準備しておく必要があります。次の図はその指導技術の位置付けを示したものです。空欄に当てはまる語句を答えなさい。



**問題6** 「スノースポーツ安全基準」にはスキー場においてスキーヤーがしてはならないことを「禁止行為」として次のように示しています。空欄に適切な語句を入れなさい。

- (1) ( ① ) を滑走すること
- (2) ( ② ) のコースに立ち入ったり、滑走したりすること
- (3) 立木・( ③ )・人工降雪設備・ネット・ロープ・マットなどの間近を滑走すること

- (4) 他のスキーヤーの（ ④ ）を滑走すること
- (5) 他のスキーヤーの滑走を妨げること
- (6) 圧雪車（ゲレンデ整備車）を含むすべての（ ⑤ ）に近づくこと
- (7) （ ⑥ ）の運行を妨げること
- (8) （ ⑦ ）や薬物等の影響により、心身が正常でない状態で滑走すること
- (9) 長時間（ ⑧ ）で立ち止まったり座り込んだりすること
- (10) その他、これらに類する行為

**問題7** 次の文章はジュニアスキーヤーの安全対策について述べたものです。文章を読んで(1), (2)の問いに答えなさい。

年齢や発達の度合いにもよりますが、一般的に子供は（ ① ）、（ ② ）ともに未熟で、自らの行動をうまくコントロールできないものです。技能、（ ③ ）、動機（やる気）、（ ④ ）などを把握し、当日の（ ④ ）、（ ⑤ ）や食事がきちんと摂れたかにも気を配ります。

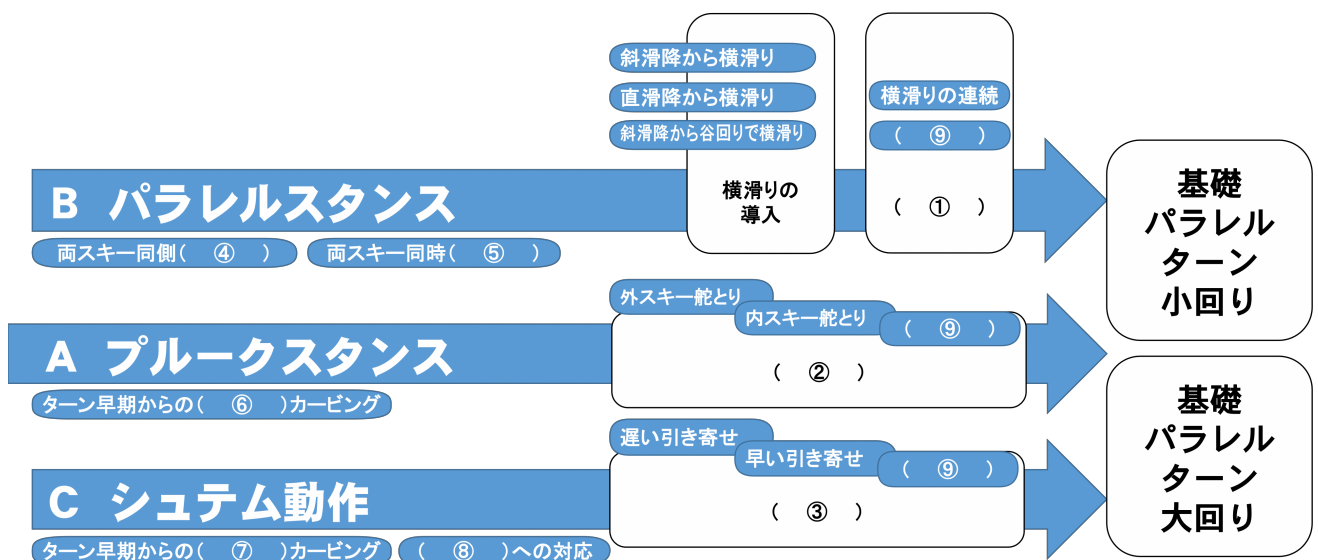
滑走前には、身なりをチェックします。厚着しすぎて汗をかき、（ ⑥ ）を曇らせたりすると危険です。安全面から、ニット帽より（ ⑦ ）を着用することをお勧めします。誤った用具の使い方をすると思わぬ事故を招くことがあります。スキーや（ ⑧ ）を振り回さないなど周囲への配慮も教えましょう。

ケガをしにくい転び方は必ず教えましょう。一般のコースを滑る技術が身についたら、まずは正しい（ ⑨ ）を教えましょう。

- (1) 文章中の空欄にあてはまる語句を答えなさい。
- (2) 下線部について、転倒時に注意することには次の3点が挙げられます。空欄を正しく埋めなさい。
  - (1) （ ① ）をつかない
  - (2) （ ② ）をつかない
  - (3) できるだけ（ ③ ）側にお尻をつく

**問題8** 日本スキー教程「基礎パラレルターンの指導の展開」について、次の問いに答えなさい。

- (1) 次の図は「基礎パラレルターンの指導の展開」を示したものである。空欄を正しくうめなさい。



(2) 指導者は3つの指導法(3本の矢)を束ねることにより、学習者を基礎パラレルターンへと導きます。つまり、それぞれの指導法の利点と欠点を理解し、互いを補い合って複合的に指導を展開することで指導効果を高めていく必要があります。次の表はその利点と欠点をまとめたものです。空欄にあてはまる語句を【語群】より選び、記号で答えなさい。

	特 徴	指導法の利点	習得しにくい運動要素	習得しにくい種目
<b>B</b>	パラレルスタンス	パラレル操作 ( ① )	( ④ )	( ⑥ )
<b>A</b>	プルークスタンス	( ② )	( ⑤ )	( ⑦ ) ( ⑧ )
<b>C</b>	シュテム動作	( ③ )	( ⑤ )	( ⑦ )

【語群】

ア. パラレルでの切りかえ    イ. 高速大回り    ウ. 急斜面    エ. カービング  
オ. 急斜面への対応    カ. 小回り    キ. 小回りの導入    ク. 早期の連続ターン

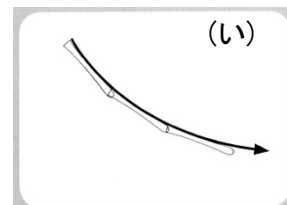
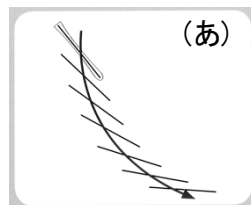
問題9 次の文章を読んで、(1)～(3)の問いに答えなさい。

カービングでは、スキーのサイドカーブと( ① )による( ② )の相乗効果で、スキーの前半部がターン内側に向く作用を利用しターンします。スキーを曲線的な( ③ )の物体として扱い、雪面を( ④ )、進行方向となす角度(( ⑤ ))と( ① )角度により、雪面から( ⑥ )を受けます。

一方、スキiddingでは、スキーを( ⑦ )の物体として機能させ( ⑤ )と( ① )角度により雪面から( ⑥ )を受けます。カービングに比べて( ⑧ )での方向性には劣りますが、スキーの進行方向を自在に制御できることから、さまざまなスキー運動の基本となります。

(1) 文章中の空欄にあてはまる語句を答えなさい。

(2) 右の図の(あ)と(い)のうち、どちらが「スキディング」を表しているか答えなさい。



(3) 基本的な「カービング」動作を習得させるには、基礎パラレルターンの指導の展開における3本の矢のA, B, Cのうちどれを使うことができるか。A~Cから2つ選び、記号で答えなさい。

**問題10** 次の問いに答えなさい。

(1) 公益財団法人全日本スキー連盟(SAJ)は3本部が協力し、スキー及びスノーボードの普及振興を図り、国民の心身の健全な発達に寄与することを目的に活動しています。この3本部の名称をすべて答えなさい。

(2) 1924年に創立した団体で、冬季オリンピック競技をはじめとし、スキー競技を国際的に統括している団体の名称を答えなさい。

(3) 岡山県スキー連盟に所属しており、今年度ナショナルデモンストレーターに初認定された人物名をフルネームで答えなさい。

(4) 指導過程において、内容や方法の調整および学習者への動機づけ・意欲化のために行われる評価を何というか答えなさい。

(5) 右の全国統一スキー場標識は何を示しているか答えなさい。



(6) スキーにおける自己転倒した場合の傷害部位について、最も多いのはどこか答えなさい。

(7) 次の用語を説明しなさい。

(ア) プルークファーレン

(イ) 荷重

**問題11** 近年、我が国におけるスキー・スノーボード人口は750万人程度で下げ止まっていることを考えると、スノースポーツを「する」人をどのように増やしていくかが大きな課題となっています。このことを踏まえて、あなたはスノースポーツ指導者として、どのように活動していこうと考えますか。具体的に述べなさい。